

緊急時迅速放射能影響予測システム (SPEEDI)
関連の今後の情報公開について

平成23年4月25日
原子力安全委員会

文部科学省が(財)原子力安全技術センターに委託している事業により運用されているSPEEDIは、本来、得られた放出源情報に基づき気象条件等を入れて拡散予測をするものである。現在、的確な放出源情報が得られない状況ではあるが、今後、次のようにSPEEDI関連の情報の公開を行っていくこととする。

1. 過去の単位量放出の予測計算結果データの公表 (SPEEDI アーカイブ)

(1) 3月11日16時から現在までの毎時刻(1日24回分)のSPEEDIの予測計算結果(下記の公表図形)を原子力安全委員会のホームページのアーカイブフォルダーに収納して公表する。

- ① 計算条件：単位量放出(希ガス1ベクレル毎時、ヨウ素1ベクレル毎時)が毎時刻から1時間あったとして、毎時刻の気象データを用いて拡散予測を計算。
- ② 公表図形：次の3枚
 - (a) 風速場 1枚
 - (b) 空気吸収線量率(地表において希ガスから受ける吸収線量率(マイクログレイ毎時)の毎時刻から1時間のもの) 1枚
 - (c) 大気中濃度(ヨウ素の地上高の大気中濃度(ベクレル毎立方メートル)の毎時刻から1時間のもの) 1枚

3/11 15:00 2/28

2/10 5:47:20

2/10 10:10:10

15:22 2/10 5:00 4:21

1

- (2) 今後は、毎日所定の時刻にそれまでの1日分のSPEEDIの予測計算結果をアーカイブフォルダーに加えていく。

2. SPEEDIによる積算線量の試算結果（適宜）

- (1) 環境モニタリングデータから放出源情報を逆に推定して、それを基に被ばく積算線量を試算することを現在まで2回行い、それぞれ3月23日と4月11日に公表した。
- (2) このSPEEDIによる積算線量の推定について、今回4月24日までの積算線量の試算を行ったものを公表する。

外部被ばくの積算線量
 (3月12日から4月24日まで
 のSPEEDIによる試算値)

外部被ばくによる実効線量

日時 = 2011/03/12 06:00 -
 2011/04/24 00:00 の試算値

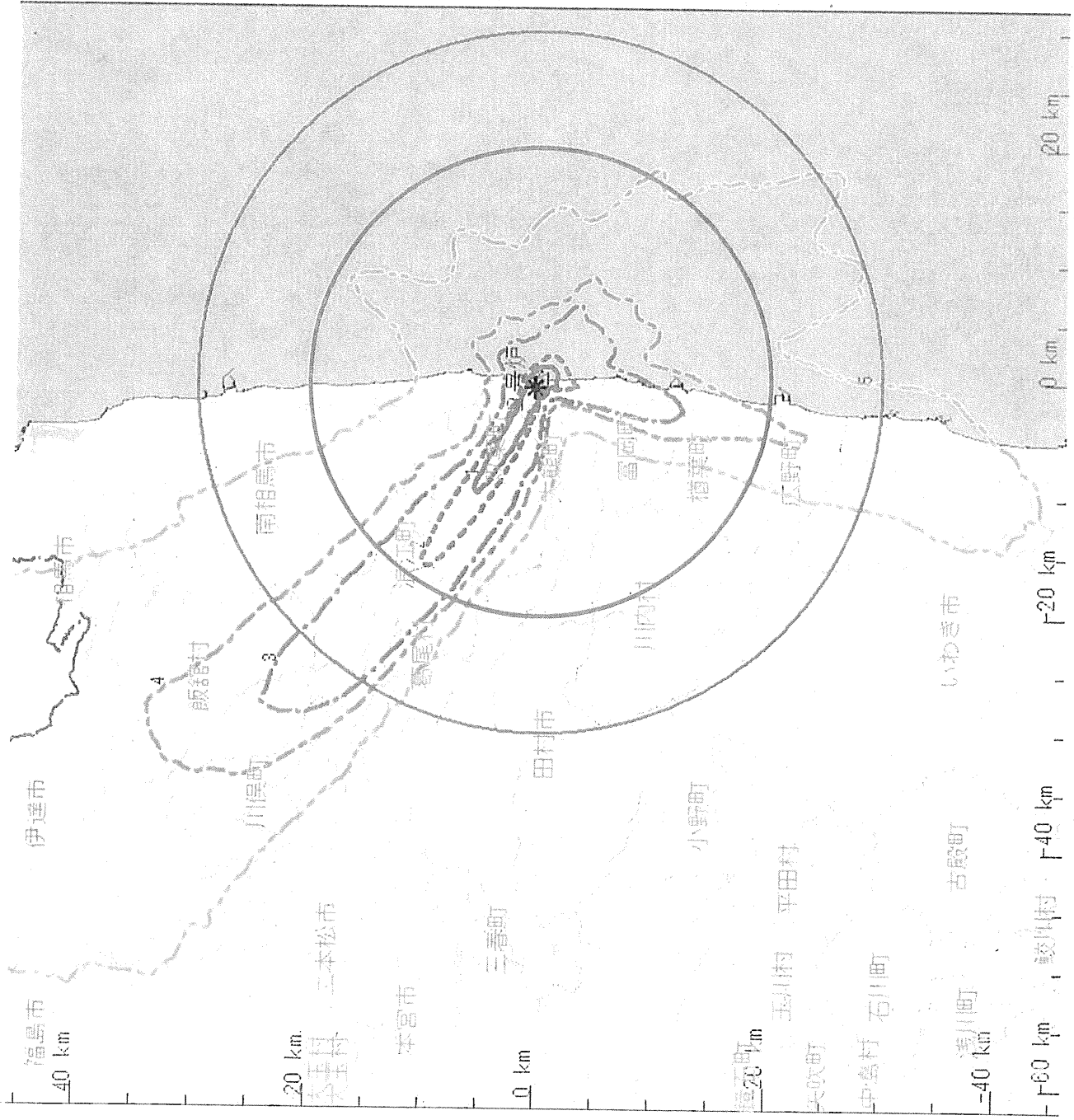
領域 : 92km X 92km
 核種名 = 全核種
 対象年齢 = 成人

【凡例】

実効線量等値線 (mSv)

- 1= 100
- 2= 50
- 3= 10
- 4= 5
- 5= 1

← 屋内退避レベル



風速場 (地上高)

日時 = 2011/04/25 13:00

気象データ = G P V + 観測値 (2011/04/25 13:00) まで

福島第1 広域図

サイト中心 : 141° 02' 10" - 37° 25' 12"
 領域 : 92km × 92km

表示高度 = 120.00 m

サイト中心付近の風 : 西南西 5.6 m/s

大気安定度: B型

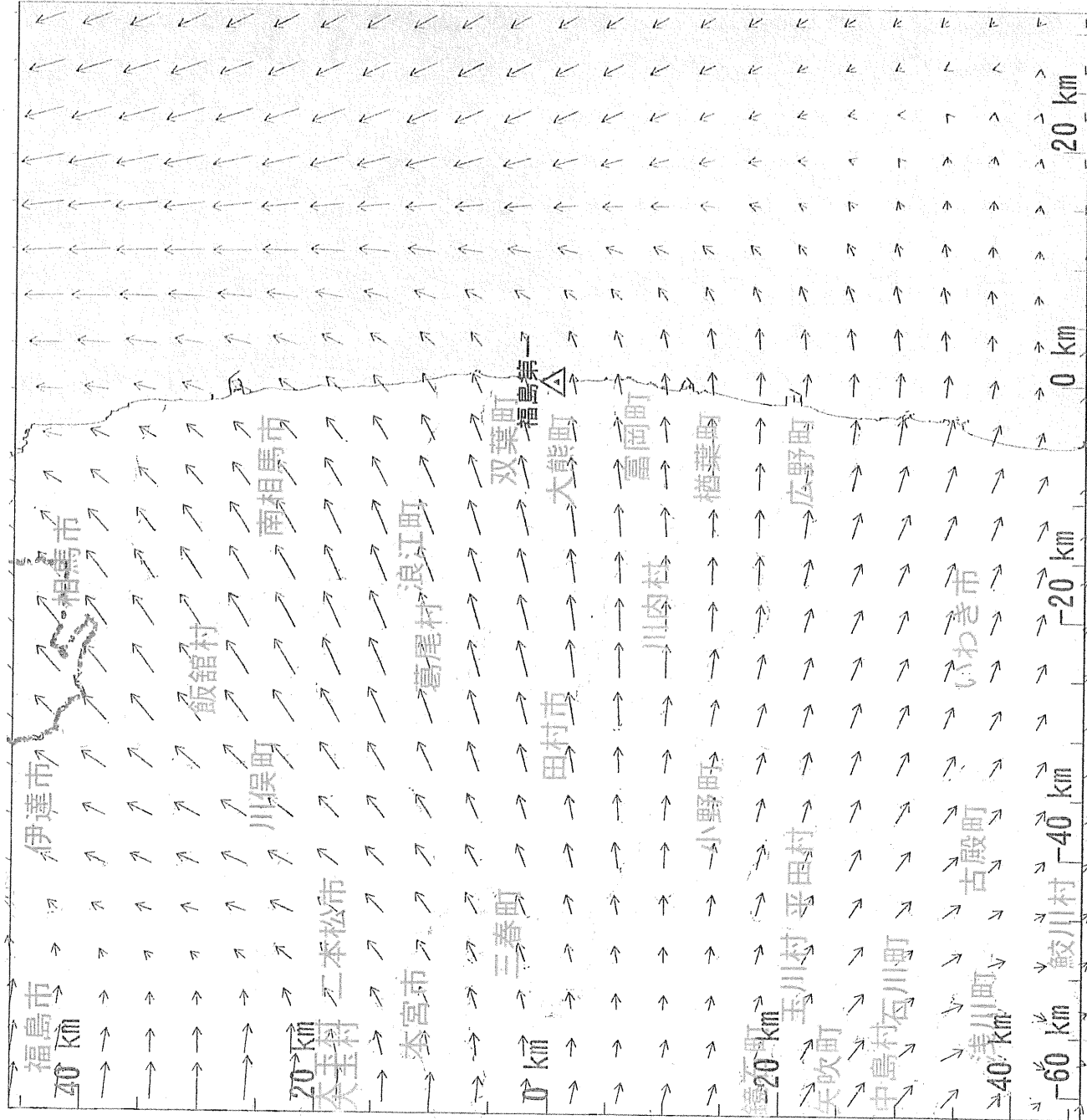
計算モデル名 = PHYSIC

計算メッシュ幅 水平方向 = 2.00 km

【凡例】

標準風速

↑ 10 m/s



空気吸収線量率

日時 = 2011/04/25 13:00 - 2011/04/25 14:00

気象データ = G P V + 観測値 (2011/04/25 13:00) まで

福島第1 2号炉 広域図
核種名 = 希ガス

放出地点 : 141°02'08" - 37°25'18"
領域 : 92km × 92km

【凡例】

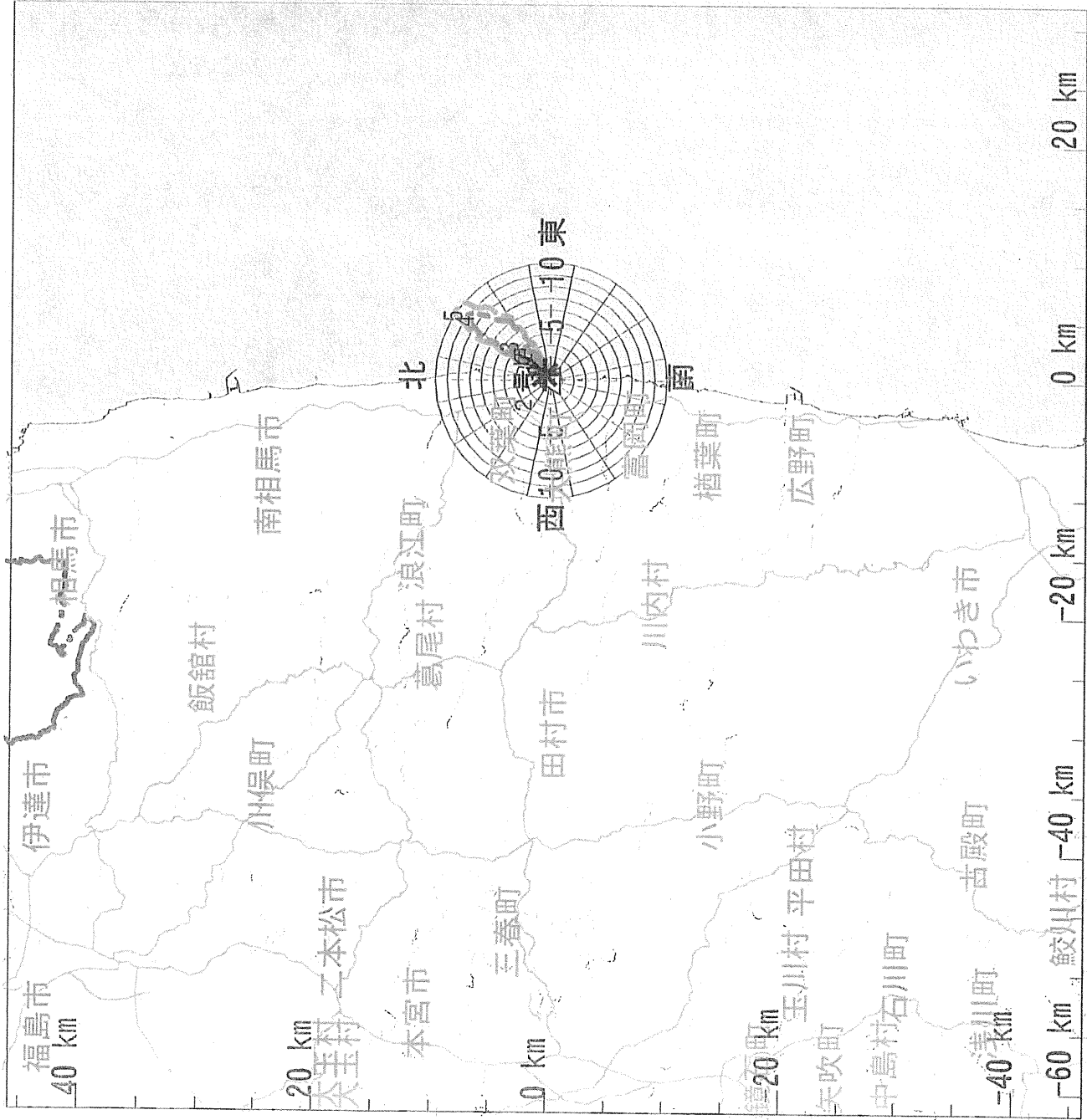
空気吸収線量率等値線 ($\mu\text{Gy/h}$)

- 1 = 5.00×10^{-15}
- 2 = 1.00×10^{-15}
- 3 = 5.00×10^{-16}
- 4 = 1.00×10^{-16}
- 5 = 5.00×10^{-17}

最大線量率 = $7.22 \times 10^{-15} \mu\text{Gy/h}$
放出地点から (0.5, 0.3) km (*印)

計算モデル名 = PRWDA21
使用モデル名 = 通常モデル
【計算条件】

計算メッシュ幅 水平方向 = 1.00 km
放出高 = 10.0m
燃焼度 = 20000 MWD/MTU
原子炉停止時刻 = 2011/03/11 16:00
放出開始時刻 = 2011/04/25 13:00
放出モード = 単位量放出
放出核種・放出率(積算) : Bq/h (Bq)
希ガス : $1.00 \times 10^0 (1.00 \times 10^0)$



大気中濃度 (ヨウ素) (地上高)

日時 = 2011/04/25 13:00 - 2011/04/25 14:00

気象データ = G P V + 観測値 (2011/04/25 13:00) まで

福島第1 2号炉 広域図

放出地点 : 141°02'08" - 37°25'18"
 領域 : 92km × 92km
 表示高度 = 1.00 m

【凡例】

大気中濃度等値線 (Bq/m³)

- 1 = 1.00 × 10⁻⁹ —————
- 2 = 5.00 × 10⁻¹⁰ - - - - -
- 3 = 1.00 × 10⁻¹⁰ - - - - -
- 4 = 5.00 × 10⁻¹¹ - - - - -
- 5 = 1.00 × 10⁻¹¹ - - - - -

最大濃度 = 2.71 × 10⁻⁹ Bq/m³

放出地点から (0.5, 0.3) km (*印)

計算モデル名 = PRWDA21

使用モデル名 = 通常モデル

【計算条件】

計算メッシュ幅 水平方向 = 1.00 km

放出高 = 10.0m

燃焼度 = 20000 MWD/MTU

原子炉停止時刻 = 2011/03/11 16:00

放出開始時刻 = 2011/04/25 13:00

放出モード = 単位量放出

放出核種・放出率 (積算) : Bq/h (Bq)

ヨウ素 : 1.00 × 10⁰ (1.00 × 10⁰)

